

こどもが まんなか いわてのWAっこ

ワクワクドキドキ！



ハンカチ上げ



すべての子どもたちと学校の
ウェルビーイングの実現
を目指して

足場かけ



いわて幼児教育センター通信

No.2 令和7年6月27日発行

発行・編集

岩手県教育委員会事務局学校教育室

(いわて幼児教育センター)

本通信は岩手県 HP からダウンロード
できます

<https://www.pref.iwate.jp/kyouikubunka/kyouiku/gakkou/1006358/1058868.html>

きらきら☆いわてっこ

「遊びは学び 学びは遊び やってみたいが学びの芽」
学びの芽を育むための保育者の役割

5歳児 5月



園庭で見つけたダンゴムシをクラスで大切に飼育していました。

この日は透明なダンゴムシ観察迷路に移して観察していました。普段は手で触れると丸くなってしまうダンゴムシを、360度どこからでも見られるのですから、かなり面白い！「足凄いでしょ」「次、右に曲がるから見て」「あっこれオスだよ」と、そばにいる友達と発見を伝えあう姿が見られました。

そのうちにA児とB児が「ダンゴムシ迷路作ろう」と空き箱を持ってきました。共有のダンゴムシ観察ケースを見ているうちに、自分達だけのオリジナル迷路を作りたくなったようです。二人はそれぞれのイメージで土台と仕切りを準備していましたが、気が付くとA児の前には小さく切った紙の山ができていました。(この小さな紙どうするのかな…と思いながら見てみると、二人が話し始めました。)

A児「こんなに切ったよ。」B児「うん、たくさん切ったね。」A児「でも、短い。」B児「うん、短いね。」A児「どうしよう、長くする？」B児「長くしようよ。」二人は、また紙を持ってきて切ったり折ったりつなげたりして、土台の箱に仕切りを作っていました。

道筋ができるとダンゴムシを歩かせてみたくなりました。A児「歩いた」B児「ちょっとまって、乗り越えちゃうよ」B児「セロテープにくっついた」A児「まってまって」と楽しい試行錯誤が続きました。

振り返りの時間の「みんなに教えたいこと」A児がダンゴムシの迷路をもって前に出ていきました。A児「いっぱい紙を短く切っちゃったの」先生「それでどうしたの？」A児「B児くんが長くしようって」保育者はA児のそばにB児を呼びました。そして照れるB児の思いも聞き出すと、二人は満足そうに迷路をみんなに見せていました。

(教師の役割)

理解者としての役割

共同作業、幼児と共鳴する者としての役割

遊びの援助者としての役割

憧れを形成するモデルとしての役割

よりどころとしての役割

(観察者の目)

ハサミを使うのが楽しくて小さな紙をたくさん切っていくA児。その姿を共感的に見守っていたB児。それは保育者も同じでした。

教師は多角的な視点から幼児の姿を捉えることが必要である。幼児と生活を共にしながら、幼児との対話を通して一人一人の特性や発達の課題を把握し、目前で起こっている出来事からそのことが幼児にとってどのような意味をもつかを捉える力を養うことが大切である。

(幼稚園教育要領PI16 こども園教育保育要領PI07より抜粋)

(保育所保育指針P52【こどもの主体的な活動を促す保育士等による多様な援助】参照)

研修の報告

6月6日（金）、生涯学習推進センターを会場に「園長等運営管理研究協議会」を行いました。県内17市町村の就学前教育施設から122名に申し込いただきました。右記のようにたくさんの内容の研修でしたが、管理職等の先生方の熱意を感じる一日でした。今年度のいわて幼児教育センターの方針のもと、本協議会においても「インプット・アウトプット・コミュニケーション」を繰り返し、参加者一人一人の自分自身の学びをリフレクションに記入していただきました。その一部を紹介します。

- ・説明（行政説明）
- ・講義「園におけるカリキュラム・マネジメント」
- ・パネルディスカッション
- ・講義「園職員のメンタルヘルス」
- ・協議

職員の意欲、主体性、同じ気持ちで保育するには、目指す保育の目標を分かりやすく、きちんと職員に示すことが大事だと感じました。

相手の価値観や考えを知り、寄り添いながら最適解を求める時代になったことを再確認した。

様々な機関に働きかけることが最終的な目標達成につながると感じた。

日常の何気ない挨拶に気持ちを込めて行うことなど、資質向上を目指して共に励んでいく姿勢を持ちます。温故知新、今、これからを見据え邁進していきたい。

- ・職員の記録を丁寧に見る。
- ・職員の良さや頑張りを認める。
- ・話しかけやすい雰囲気を出し続ける。
- ・どの職員、子ども、保護者からも学ぶことはある！



講師：坂水かよ先生



講師：入駒一美先生



パネルディスカッション、協議、発表のようす



今年度、いわて幼児教育センターが実施する研修のうち、今後申込みができる研修講座です。約1か月前に各園に送付される実施要項を確認し、申込みください。

日時	研修名	場所
8/29（金）	幼児教育スキルアップ協議会	生涯学習推進センター
9/18（木）	幼児教育研究協議会	生涯学習推進センター
10/28（火）	保育者レベルアップ研修講座ステップ1	総合教育センター
11/13（木）	幼児期からの学びをつなぐ研修会	生涯学習推進センター
12/18（木）	保育者レベルアップ研修講座ステップ2	総合教育センター